

やって来た海ガメ

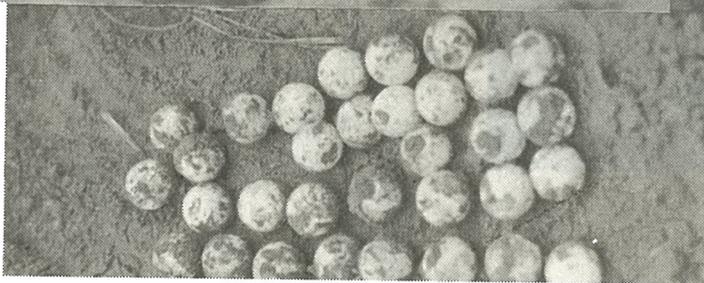
|| 尾垂浜で産卵 ||

今年も体長一三〇センチもある大きな海ガメが、ノッソリ、ノッソリ、尾垂浜ひかり荘下の白砂に卵を生むため上陸しました。

海ガメは自分で砂に深さ六〇セ

ンチぐらいの穴を掘り、その中にピンポン玉ぐらいの真っ白なかわいい卵を百個あまり産み落とし、ていねいに砂をかけます。

海ガメは、生まれてくる子供達



▲道しるべ

戦車の通ったあとの様だ!!

かわいいたまご▶

に「この道を、帰って来るんだぞ」とでも云いたげにくっきりと道しるべをのこし海に帰ってゆきます。昔から、鶴は千年、亀は万年、と云われる様に、長生きの動物として珍重されてきました。

又漁師は、網にカメが入ると、酒などをごちそうし、網にいたずらをせぬ様に、豊漁である様に、

団体優勝

|| 光中剣道部 ||

六月二十七日、木更津市民体育館で行なわれた全国中学校剣道大会県予選で、光中学校剣道部は、

家内が安全である様に、とねがい海に帰してやるのです。

ところが残念なことに、今年尾垂浜で生み落された海ガメの卵が心ない人々に大半が持ちさられてしまいました。

来年も海ガメはやって来ることでしよう。この珍重な海ガメをみんなで守ってやりましょう。

県下二十八支部代表の選手をなぎ倒しみごと優勝し関東大会の出場権を獲得しました。

八月一日、東京で行なわれた、

関東大会では、実力を出しきれず惜しくも敗退してしまいました。

昨年の野球部が準優勝、今年は剣道部が優勝と、クラブ活動にも



一段と熱が入って来ました。

もうすぐ二学期です。夏休みの思い出を整理し、始業式を迎えましょう。



暑かった夏もやっと峠

を越し、朝晩秋の気配が感じられるようになってきました。これからお母さん方にとって頭の痛いのが、夏の衣類の整理。し

くらしのスポット

衣類の虫よけ

かみいまがちようど衣類を食う虫が産卵する時期です。大事な衣類を虫に食われたいためにも、正しい防虫剤の使い方をしましょう。防虫剤には、しょうのう、ナフタリン、パラジクロールベンゾールの三種類がありますが、効力や

性能には、さして差はありません。

防虫剤を使う場合、衣類はたとえ一度しか手を通さないものでもよく洗たくしておくことです。羊

毛混紡はとくに虫がつきやすいので注意が必要です。防虫剤は必ず一種類にきめて、いろいろの防虫剤をまぜて使わないことです。また、防虫剤を衣類にじかに置くと絹や毛の衣類は黄色く汚点になることがあるので、面倒でも和紙や綿布で包み、容器のスミに入れることです。もともと防虫剤は固形の薬剤が気体になったときに出るガスが虫よけになるのですから、できればアルミホイルなどで、タンスや洋服入れのスキ間をめばりしておく、さらに効果的です。